

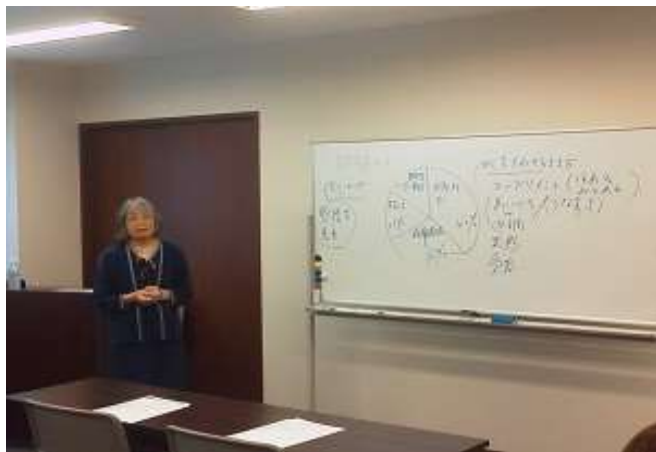
研修会報告

2014年
MAY~JUN

5月17日

医療職における電話指導と相談の対応

城西国際大学講師 有田モト子氏をお迎えし
妊産婦から求められている電話対応についてお話
いただきました。



グループワークの様子

6月22日 NCPR Bコース



講義のあとは グループに分かれ手技実習とシナリオ実習を行います。



神奈川県助産師会では、講義だけでなく、手技、シナリオ実習を行い、明日から使える技術を学びます。また別にNCPRフォローアップ研修会を設け、実技研修を行っております。

こちらもぜひご参加ください。

次回フォローアップ研修会 9月2日(火)



6月28日 リスクマネジメント

安全対策委員会主催研修会

「知っておきたい情報管理」

横浜国立大学教育人間科学部 准教授 山本光氏を講師に迎え SNSについて学びました。

また、新しくなりました助産師ガイドラインの概要を日本助産師会 専務理事 葛西圭子氏に詳しくお話いただきました。



グループワークを通し理解を深めました

とても便利で気軽に発信できるツールですがもう一度きちんと知って考えながら上手く付き合っていこうと思います。



6月29日 助産師力を発揮する産後ケア Part2

産後ケア委員会主催研修会

助産師力を発揮する産後ケア PART 2

「産後ケア事業を円滑に行うために」



講師：横浜市こども青少年局こども家庭課

課長 近藤政代氏

みやした助産院 院長 宮下美代子氏

わこう助産院 伊東優子氏

～アンケートより～

- ・横浜市の母子保健の取り組みの熱意を感じました。
- ・産後ケアの具体的なことがわかりよかった(運営、自治体との連携、お母さんや赤ちゃんの関わり方)
- ・わこう助産院での取り組みは素晴らしいと思いました。
- ・これからは行政との連携が大切だということがよくわかりました。
- ・市との連携が取れて産後ケアが行われていることを大変興味深く思います。
- ・産後ケアを自費で行っているので経済的には余裕のある方しか利用できない現状ですが地域の特性として産後ケアの必要性を感じています。

主催者より：産後ケアの取り組みから対象の特徴やケアを学び助産師の役割と課題について考えるという目的で研修会を行いました。

45名が関東以外からも参加していただき、質疑応答では、1時間にわたる活発な意見交換が行われました。(キャンセル待ちの方も10人以上いらっしゃいました。申込ありがとうございました)

次回：産後ケア PART3 平成26年11月22日